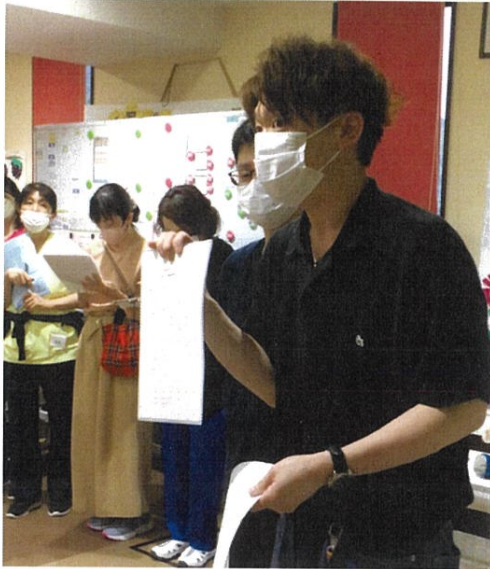


リハビリ通信



毎月、職員全員で研修を行っています。研修では、接遇や緊急時対応、移乗介助などを資料や実技を用いて行っています。各部門（看護師、介護士、理学・作業療法士）の職員がそれぞれの専門的な知識や技術、課題・問題点などを発表し、共有することによって、職員のスキルアップにつながります。また、この研修は、利用者様により良い暮らしを提供することを目的に取り組んでいます。

リハビリのぞいてみた

食べ物を飲み込む力が低下すると大きな事故につながります。食事を安全に行うもらうために、私には理学療法士、作業療法士がリハビリを行っています。こちらの写真では、耳の下から顎の下にある唾液腺をマッサージしている様子です。唾液腺を刺激することによって唾液を分泌させ、口腔内の働きを促します。また、首や肩周りのストレッチや発声訓練、舌の運動を行い、食事に必要な筋肉を活性化させます。むせることなく、安全かつスムーズに食事をを行うことが出来るよう、リハビリに取り組んでいます。

